「海で貝をたくさんとったよ」

西村　心結　（にしむら　みゆ）　5歳

西浦保育園
（山口教区）

●表紙のことば●

大橋（おおはし）　功（いさお）

岡山大学大学院
教育学研究科

夏休みに海に行き、貝とりをした様子が描かれています。この絵から、心結さんが絵に表したかったこと、伝えたかったことがたくさん見て取れます。お友だちでしょうか、家族でしょうか、四人がそれぞれの表情で、柄の違う服や色違いの履き物を身に着け、手に持った袋には貝がいっぱい詰まっています。人物と共に描かれた海の生き物たちもみんな笑顔で楽しそうです。

「お休みの日の楽しかったことを描いて教えてね」と先生が声を掛けると、すぐに描き出し、いっぱいとれた貝のことや、クラゲやカニを見つけたことなど、たくさんお話をしてくれたそうです。「空は青い、雲がある」ということを、雲を青く塗ることで表現したり、手や足の指が放射状に描かれたりと五歳児らしい素敵な表現です。また、絵の具とクレヨンの使い分けや、海や波の表現をさまざまに試行錯誤しながら描いたことなどもわかります。伝えたいことがたくさんあるからこそ生まれた、心結さんの創造的な表現活動の姿が見えてきます。